

# 芸術・文化を語る

① 6月20日(土) (申込締切:5月6日)

## 激しい生を描く～金子文子の生涯



浜野佐知  
(映画監督)

1948年、鳴門市生まれ。71年、監督デビュー。85年、映画製作会社旦々舎を設立。以後、監督・プロデューサーを兼任し、「性」を女性側からの視点で描くことをテーマに300本を超える作品を発表する。2000年、第4回女性文化賞受賞。最新作に『金子文子 何が私をこうさせたか』(2026年)。他の主な監督作品に『第七官界彷徨・尾崎翠を探して』(1998年)、『百合祭』(2001年)、『こぼろぎ嬢』(06年)、『百合子、ダスヴィダーニヤ』(11年)、『雪子さんの足音』(19年)など。著書に『女が映画を作るとき』、『女になれない職業』など。

② 7月18日(土) (申込締切:6月18日)

## 私の読書のススメ～教授生活を振り返って



依岡隆児  
(徳島大学教授)

1961年、高知県生まれ。85年、筑波大学第2学群比較文化学類卒業。89年、東京都立大学大学院博士課程中途退学。文学博士(東北大学)。91年から徳島大学総合科学部で教鞭を執る。専門はドイツ文学、比較文学・比較文化学。著書に『ギュンター・グラスの世界—その内省的な語りを中心に』、『読書のススメ～四国から、グローバルに～』、『ギュンター・グラス～「渦中」の文学者』、『四国グローバル～日本とドイツの文化交流から』、訳書にギュンター・グラス『玉ねぎの皮をむきながら』など。

③ 8月1日(土) (申込締切:7月1日)

## 日々を鳴らす



福岡晃子  
(音楽家)

1983年、徳島市生まれ。2002年～18年、チャットモンチーのメンバーとして活動。20年より徳島に移住。ソロアーティストやバンドのプロデューサー、テレビCMなどの楽曲提供を手掛ける。21年、YouTubeチャンネル「accobin\_福岡晃子」を開設、徳島での生活や音楽活動の様子を発信。23年2月にソロ活動名義を“accobin”とし、同年5月に初のソロアルバム『AMIYAMUMA(アミヤママ)』リリース。24年、初の随筆集『おかえり』刊行。

④ 9月26日(土) (申込締切:8月26日)

## 『音のない理髪店』と祖父



撮影/森清

一色さゆり  
(作家)

1988年、京都生まれ。東京藝術大学美術学部芸術学科卒。香港中文大学大学院修了。2015年、『神の値段』で第14回「このミステリーがすごい!」大賞を受賞し、翌年作家デビュー。24年、藍住町で「ろう理容師」をしていた祖父をモデルに描いた長編小説『音のない理髪店』刊行。他の主な著書に『ピカソになれない私たち』、『コンサバター 大英博物館の天才修復士』から続く「コンサバター」シリーズ、『光をえがく人』、最新刊『モナリザの裏側』など。

定員 45人 (申込多数の場合は抽選)

時間 14:00～15:30 (受付 13:30～)

場所 文学書道館 2階 講座室

聴講無料

### 【申込方法】

下記の項目をご記入のうえ、はがき、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。当館1階受付でも申し込みます。

・「芸術・文化を語る」・受講希望の番号と講師名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)  
・年齢・電話番号(中止などの緊急連絡に必要ですので必ずご記入ください)

※全回申し込みもできます。

〈申し込み・問い合わせ〉

徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1

TEL 088-625-7485 FAX 088-625-7540

メールアドレス kotonoha@bungakushodo.jp

